

令和4年度 環境出前講座プログラム

公益財団法人 千里リサイクルプラザ 市民研究所

プログラム名	内 容
1.紙パックを使った 手作りおもちゃ	紙パック等の廃材を利用して、おもちゃを作ります。おもちゃを作る面白さ、作ったおもちゃで遊ぶ楽しさを通して、ごみの減量化、リデュース、リユース、リサイクルの大切さを学びます。おもちゃは約 20 種類あり、季節に合ったおもちゃもあります。
2.紙パックのパル プを使った紙すき	紙パックのパルプで、世界にひとつしかないすばらしいはがきを作ります。年賀用・暑中見舞用・クリスマスカードなど、ご希望のバージョンを用意しています。また、はがきを作りながら、リサイクル・リユース・リデュースのごみ減量の方法も知ることができます。
3.ふろしきの活用	日本の包む文化でもある、ふろしきを使って、おしゃれなエコバッグ、瓶包み、本包みなど新しい活用法を覚えていただきます。箆笥の隅に眠っていたふろしきを見直して利用することで、レジ袋の削減や、ごみの減量に繋がります。
4. エコなお買い物 ゲーム	環境に優しい買物をするには、どんな事に気をつければ良いのかをゲーム感覚で学びます。いくつかに班分けし、各班からレジ係 1 名を選出します。お買い物リストに従って商品（写真）を選び、レジ係がレシートに記入します。地産地消、旬、簡易包装、再生品をキーワードとして、選んだ商品がエコかどうかを検討し、エコな商品にはエコポイントを付け、各班でエコポイントを競い合います。
5. すごろくゲーム	「すごろく盤」を使ってゲーム感覚で、食品ロスの削減をわかりやすく学んでいただきます。サイコロの出た目の数だけコマを進め、問題を出して正解だったら、またコマを進めます。間違えれば、1 回休みとなります。問題の答えはグループみんなで考えるのでグループ対抗戦になっています。
6. ごみの 12 種 分別ゲーム (吹田市のごみの 12 種分別)	拠点及び店頭回収容器（ペットボトル、トレイ、牛乳パック等）の投入マナーと、吹田市の「ごみの 12 種分別」について、ゲーム感覚で学んでいただきます。当方が用意したごみを 1 人ずつ分別箱に投入し、児童または、参加者の中から代表者に正否を判定してもらいます。地区によっては、12 種分別のポスターが貼られていないところもありますので、間違いやすいごみや、気を付けていただきたい事など詳しく説明をします。市民 1 人 1 人が正しく分別することで、ごみの減量と資源化に繋がります。
7.SDGsについて 考えよう	今、世界で注目されている SDGs について、その基本的な知識を知るとともに、企業の SDGs への取り組みを紹介し、いっしょに考えるプログラムです。
8. 糸田川を調べよ う	糸田川の自然とごみの調査の結果をもとに、プラスチックごみの問題などを考えます。糸田川での調査活動もお手伝いします。

* 内容についてはお問合せください。また、年度途中でも内容の変更や追加・廃止があります。